

【教育目標 夢中になる とともに創る】



きらきら



新潟市立沼垂幼稚園
園だより
令和8年4月13日発行

沼垂幼稚園112年目 大切にする2つの「一」と、1つの「二」 ★一人一人 ★一緒 ★無二

令和8年度のはじまりです

園長 関根 秀也

春の訪れとともに、園庭の桜が今年も美しく咲いています。そして、見事な桜が咲く沼垂幼稚園に、子どもたちのうれしそうな歓声と笑顔が、帰ってきてくれました。今年度は、年少組6名・年中組17名・年長組10名・全園児33名、職員14名でスタートしました。いよいよ沼垂幼稚園112年目の新たな年が始まりました。



当園の教育目標は「夢中になる とともに創る」です。夢中になって遊ぶからこそ、人・もの・こととの関わりが豊かになります。そのことが、小学校以降の学びを主体的で豊かなものにします。人は、人と関わり合いながら互いを尊重して生きていきます。夢中になって友達とものごとや意味を創り上げていく経験が、予測困難な変化の激しいこれからの時代を生き抜く大切な力を育みます。そこで、当園の目指す育みたい心情や資質能力である「安心感」と「自ら関わる力」は、昨年度に現れた価値ある子どもの姿から再整理しました。「安心感」について、「自分らしくいられる」「やりたいことができる」という様相を加えたり、「自ら関わる力」の具体的な姿の一つを「身近な環境に関わる」と改めたりしました。また、満3歳児保育や預かり保育が新潟市立幼稚園すべてで実施されるようになりました。沼垂幼稚園でも、保育環境等を一層工夫して、充実した満3歳児保育や預かり保育となるように努めていきます。

これからも、常に子どもの姿から学び、学んだことから教育内容をよりよいものにしていくことで、より一層夢中になって遊びに取り組み、友達と力を合わせてものごとや意味を創り続ける子どもたちを育てていきます。

沼垂幼稚園は112年目を迎えました。このことを意識して、以下の2つの「一」と1つの「二」を大切にしていきます。私たちは、今年度も子ども「一人一人」の成長をしっかりと見守っていきます。そして、保護者の皆様、地域の皆様と「一緒」に歩んでいきます。また、この日、この時…子どものかけがえのない「無二」のこの時間を大事にしていきます。これらのことを通して、子どもたちの未来の幸せを沼垂幼稚園に関わる皆様とともに創っていきます。職員全員が全力で、そして笑顔で教育活動に取り組んでいきますので、どうぞ今年度もよろしくお願いいたします。